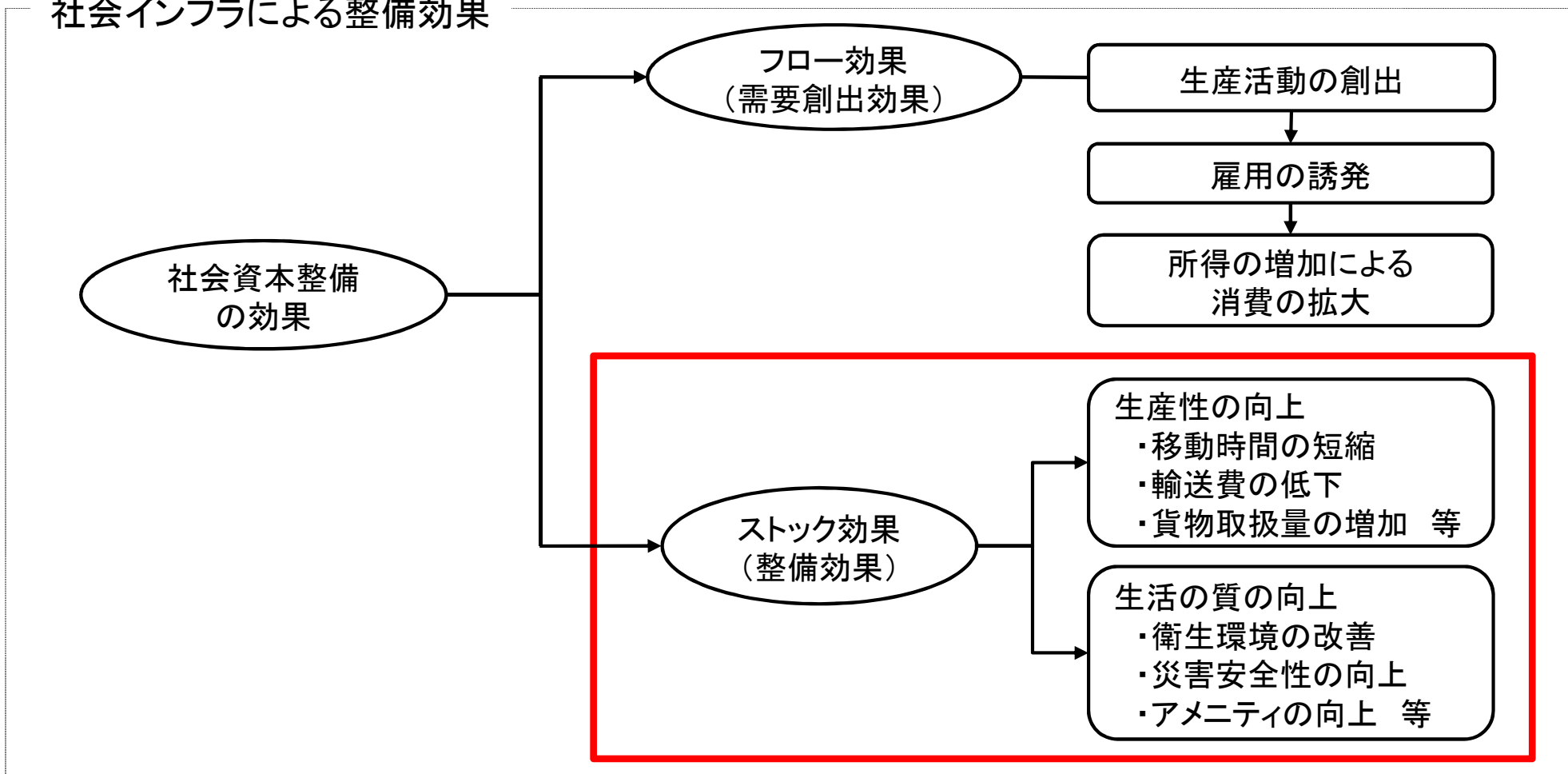


社会インフラのストック効果

社会インフラのストック効果とは、整備された社会資本が機能することによって、整備直後から継続的に中長期にわたり得られる効果であり、国民生活における防災力の向上、生活環境の改善といった生活の質の向上をもたらす効果や、移動時間の短縮等により経済活動における効率性・生産性の向上をもたらす生産拡大効果がある。

(第4次社会資本整備重点計画より)

社会インフラによる整備効果



(内閣府「日本の社会資本2012」より)